

サラリーマン川柳(天高く 妻肥ゆる春 夏秋冬) (やせるツボ 脂肪が邪魔し 探せない)

(ダイエット 食費以上に 金かけて)

(地震かな 妻の体操 震度三)

れんごう中越地協

第801号2013.10.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含まれる



連合中越第15回地協幹事会開催

定期総会に向けた議案審議を開く

地域に根ざした顔の見える運動で安心社会を築こう

連合中越は、第15回地協幹事会を10月11日(金)から12日(土)にかけて南魚沼市で開催し、11月22日(金)に行う第23回連合中越定期総会に向けた議案審議等を行った。

幹事会開催にあたり、矢島議長は「地協統合後、議案審議を地域開く報告として、第22回労働・教養・文化講座兼長岡地区労協懇親交流会(9月27日)は、103名が参加した。第17回柿川清掃と歴史探訪の集い(9月28日)は、S J ネット委員会の列島グリーンキャンペーン事業と合体で55名が参加した。第30回新潟県研究会(5日)には、11名が参加した。次に、審議予定事項について、21日からの連合新潟最低賃金改定周知を兼ねた「秋の相談ダイヤルキャンペーン」は、26日には十日町支部と南魚沼支部、27日は北



魚沼支部、27日は北魚沼支部と小千谷支部、28日は中越地協が対応することやワーキンググループの当面する活動を決定した。続く本題の議案審議では、スローガンと議案書構成を確認し、一年間の活動のあゆみに加したことや部活解放第30回新潟県研究会(5日)には、11名が参加したこと等を確認した。次に、決算見込みを含めた執行状況と予算を確認し第一日目の審議を終えた。



意見交換を開始した。最後は、次期議案審議支部の山口十日町支部長の団結ガンパロウで交流会を閉じた。2日目は、重点課題

と各専門部の活動について審議した。また、総会当日の任務分担は長岡地区労協懇親交流会第22回連合中越労働・教養・文化講座第22回連合中越労働・教養・文化講座は、「過去は土曜日半日を学習、夜に懇親を行ったが、時代とともに変わった。働くことを中心とした福祉型社会に向け、しっかりと学習することも大事だ。また、第1回を長岡で開催するワーキンググループにも参加してほしい。第2部では秋の夜長を楽しんでほしい」と挨拶した。

次回第16回幹事会で扱うことや主要活動日程等を確認した。

労働基準局監督署の監督官のドラマをやっている。「竹内結子」さん、「松坂桃李」さんが中心になっているのだが、内容が単純でちやかしもあるが、それなりに面白く、それなりに真実味のあるドラマである。▼ドラマといえば、刑事、医者、弁護士、先生、社長などが定番だが、このドラマはなんとめづらしい設定であると思つた。こんなドラマは経営者としてあまり面白くないはずであり、スポーツサーを探しても大変だったのではないだろうか??

副議長 金内孝永



ハ、サービス超勤、36時間労働、名ばかり店長、ブラック企業など、弱い労働者に対して様々な問題に満ち溢れている。しかし、現実問題として、多くの労働者は泣き寝入り状態が現実だ。こうした問題に、労働基準監督官の段田凜こと竹内さんが、正義感で立ち向

部活解放第30回新潟県研究会が10月5日(土)に長岡市立劇場で県内から800名程が集って開かれた。

今年、県内で活躍されているチェロ・片野大輔氏、ピアノ・佐々木陽子氏にフランスから帰国されたフルート・金子由香利氏による演奏で、日ごろ労働運動にはなじみのない音色に優雅なひと時を過ごせたようだ。

第2部文化講座と懇親交流会は会場を移して羽賀副議長の司会で開会した。



